

高岡市男女平等推進

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7
(ウイング・ウイング高岡6階)
tel. (0766) 20-1810 fax. (0766) 20-1815
E-mail gec@office.city.takaoka.toyama.jp
http://www.manabi-takaoka.jp/GEC/index.html

センターだより

2008
12月1日発行

第19号
ありて mate
めいと

「ありて」は、自分の力で問題解決していくイギリスの童話「アリーテ姫の冒険」の主人公の名前です。「私の未来は私が創る」とアリーテはいいます。



「高岡市男女平等・共同参画都市宣言」に寄せて

高岡法科大学地域連携センター長
(高岡市男女平等推進市民委員会委員)

谷口 貴都

11月1日、「高岡市男女平等・共同参画宣言都市記念式典」に出席し、あらためて男女平等・共同参画の歴史に込められた意義に思いを馳せてみた。とりわけ上村千賀子先生の講演は示唆に富むものであった。先生によれば、日本女性は戦後ようやく選挙権を得たが、それは戦後の幣原内閣がいう「(日本女性が)戦時中国家に尽くした」労苦に対する見返りではなく、またマッカーサからの贈り物でもなかった。むしろそれは戦前から続けられてきた日本女性自身による選挙権獲得運動の成果(賜物)であった。そしてこの選挙権行使を全国的な運動として広め推進したのは、誰よりも戦後GHQの一員として来日し日本女性の民主的政策の立案と実施に献身的に尽力されたエセル・ウィード女史であったという。ウィード女史が特に留意したのは、日本女性自らが指導者となって選挙権行使キャンペーンを企画・実施することであった。というのは、彼女は、日本の女性運動にも造詣が深

かったアメリカの女性史家メアリー・ピーアド女史から多くを学び、その思想の影響を強く受けていたからである。ピーアド女史の歴史の命題は「歴史を主体的に動かす女性の『力』」であったが、二人はその「力」(エンパワーメント)を日本女性の中にみているのである。そのため、ウィード女史は「日本での仕事を進めるに当たり、できるだけ日本女性の責任と創造性を尊重し、すべての仕事が日本女性によって達成されることを期待したのだという。

ウィード女史が任務を終えて日本を去ってから60年近い年月が経過しようとしている。その間、私たちは婦人参政権を得た。新たな憲法も制定した。そして近年は男女平等や共同参画の法も整備されてきた。しかし、枠組みは整いつつあるけれども、その中身(理念)を主体的に実現していますかとの問いに対し、胸を張って「イエス」と答えられないでいる自分がそこにいる。

偏見 その1 資質



「マンガ男社会の常識・非常識」より
編集発行 財務省印刷局編【現:国立印刷局】

- 監修の言葉より抜粋 -
日常ありがちな一コマを切り取って「常識」の中の差別や思い込みをマンガで表現してみました。もし、思い当たる節があるとなればあなたも無意識のうちに、男だから女だからという固定観念に縛られた色分けをしているかもしれません。だれもが生き生きと働き、家庭や地域で人間らしく暮らす男女共同参画社会は、女性だけでなく、男性にとっても明るい未来図なのです。
内閣府 男女共同参画会議議員
岩男 壽美子

ワンポイント・レッスン

能力の有無は個人の資質です。女性だからといって、能力を疑問視すべきではありません。女は感情的で、大局的なモノの見方ができないなんて考え方は、偏見そのものです。

心のおしゃれ 幸房

平成20年も、今年を残すばかりになり、時間の経つ早さに驚かされます。1年を締めくくる月に相応しく、心をリセットし新たな気持ちで事業に向き合おうと思う、12月はそんな月ではないでしょうか。

今年は、高岡市男女平等推進センター設立5周年目とあって、記念に残る年にしたいという思いが「高岡市男女平等・共同参画宣言都市」という新たな歴史を刻む形で実現しました。これは、市議会をはじめ、当センターの事業に係わって下さる有識者、様々な団体、並びに市民の皆様のお力添えが有るからこそ出来たことだと、大変嬉しく感謝しております。お互いに男女平等・共同参画社会実現への理解を深め、コミュニケーションも一層深まり、関係も進化し、有意義な年になったと確信しています。

来年から、家庭・職場・地域活動で市民1人ひとりの具体的な実践の中から、真に問われている男女平等・共同参画社会実現に向かって、更なる前進を図っていかねばならないと考えます。少子高齢化の時代が要請する目標の1つに、ワーク・ライフ・バランスが有ります。アメリカでは、企業の経営戦略として取り組みに熱心だと聞いています。日本の特性とも云うべき慎重さで遅れをとらぬ様、当センターサロンに私たち高岡市民が進むべき方向を示す「高岡市男女平等・共同参画都市宣言」のパネルを掲げました。目に触れる度、気持ちを引き締め、来年の事業に取り組んでいきたいと思ひます。
高岡市男女平等推進センター所長 野村 乙美

高岡市男女平等推進センター施設利用ご案内

高岡市男女平等推進センターは、男女平等・共同参画を推進する市民の活動を支援するとともに、男女平等・共同参画に関する施策を総合的に進めるための拠点施設です。活動・交流の場として、登録団体が会議・研修に使用できる交流スペース、どなたでもご利用できる有料会議室、サロン(図書、パソコン設置)相談室(要予約)を備えています。

休館日 毎月第4月曜日・12月29日~翌年の1月3日
(相談業務は毎週日曜日が休みです。)

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7
(ウイングウイング高岡6階)
TEL (0766) 20-1810 FAX (0766) 20-1815
相談室専用 TEL (0766) 20-1811





あつめた! 出会い ふれあい 深め合い

男女平等・共同参画宣言都市記念式典

男女平等EXPO高岡2008

報告

高岡市男女平等・共同参画都市宣言

わたしたちは
いつでも どこでも だれでもが
互いに認めあい 支えあい
思いやり あふれる 高岡を

一人ひとりが個性をいかし
共につくり 喜びも責任も分かちあう
ひと まち 輝く 高岡を
みんなの力で築きます

ここに「男女平等・共同参画都市」を宣言します

- 1 わたしたちは、互いに人権を尊重し、心豊かにいきいきと生活できるまちをめざします。
- 1 わたしたちは、社会のあらゆる分野へ対等に参画し、活躍できるまちをめざします。
- 1 わたしたちは、共に助け合い、家庭生活や仕事、地域活動等が両立できるまちをめざします。

平成20年9月25日

高岡市

11月1日(土)13:30からウイング・ウイング高岡4階ホールにおいて「高岡市男女平等・共同参画宣言都市記念式典」が開催されました。弥栄節踊りのオープニングに始まり、内閣府の報告・新成人2名と参加者全員による宣言文の宣誓・「男女平等 EXPO 高岡2008」表彰式・市民活動団体の活動事例発表・基調講演が行われました。400人を超える参加者の皆さんが、男女平等・共同参画の推進の重要性について理解を深め、さらに気運を高めていくことを確認しました。

宣言文を市民の皆さんに見ていただくよう、パネルを作成して男女平等推進センターサロンに掲示しています。お越しの際にご覧下さい。



オープニング
弥栄節(やがえふ)踊り



内閣府からの報告



新成人による宣言文の宣誓



「男女平等 EXPO 高岡2008」表彰式



活動事例発表
佐野地区婦人会



活動事例発表
NPO法人
Nプロジェクト
ひと・みち・まち



基調講演
「歴史を今に生かし、
未来につなぐ」
講師 上村 千賀子さん



E フェスタ 2008

みんな集れ! E いいまちつくろ!

10/1(水)~10/13(月・祝)

報告

E ネット(男女平等推進センター登録活動団体ネットワーク)によるE フェスタが、10月1日からウイング・ウイング高岡を会場に開催されました。「働くことは生きること」のテーマに沿ったメインイベント・ワークショップ・展示が行われ、オープニングには利長くんも参加し華やかに開幕、13日の閉幕まで多くの市民の皆さんが参加し、男女平等・共同参画や労働について関心の深さを物語るイベントとなりました。



10/1(水) オープニング
テープカットの様様



メインイベント・ワークショップの様子



センター企画として、「こころもカラダも軽くなるう~自分でできるツボ指圧法~」の講座を行いました。28名の参加者からは、講師の丁寧な指導で、覚えたツボ指圧を家でも実践したいとの声が多く聞かれました。

女性に対する暴力をなくす運動週間

11/12(水)~11/25(火)

11/14(金)18:30よりセンター会議室にて、「自分のための法律知識」講座を開催しました「DV防止法」の中でも目玉となっている「保護命令」や、離婚の手続きについての注意点などを講師・酒井延子弁護士ならではの鋭い視点で学びました。丁寧な説明で、難しい内容ながらも理解しやすい大変有意義な講座となりました。

また期間中、市民の皆さんにDV防止を理解してもらうために、センターサロン・市役所ロビーにパープルリボンやポスター展示を行いました。



パパとおじいちゃんと、おいしいイタリアンクッキング

11/16(日)10:00からキッチンサロンにて、7組のパパ・おじいちゃんと子ども達でイタリア料理に挑戦しました。本場で修業した講師・松崎裕子さんと一緒に、美味しく手軽に出来る3品を全員で作りました。じゃがいものニョッキをこねて模様をつける作業に子ども達は、大喜び。粉で顔を白くしながら頑張りました。



2009年1月~ 講座案内

市民企画講座

《女性史》小説のヒロインから学ぶ
生き方のヒント



- 第1回 1.24(土) 13:30~15:30
「イブセン・鷗外が描いた女性たち」
~「人形の家」のノラ・「舞姫」のエリス~
講師: 富山大学人文学部教授 金子 幸代 さん
- 第2回 1.31(土) 13:30~15:30
「これから作る“わたし”の物語」
講師: 富山大学金子研究室助手 伊藤 恵理 さん

企画 NPO法人
Nプロジェクト ひと・みち・まち

H20年度 センター企画講座

「根っこ塾」

~プラチナ世代に贈る 生きるヒント~

- 塾長: 野村 乙美(男女推進センター所長)
- 第1回 2.13(金) 13:30~15:30
夫婦の在り方「妻の定年、夫の定年」
講師: 玉木 久雄さん
- 第2回 2.20(金) 13:30~15:30
「からだの中からきれいを作ろう」
講師: 北野 優美子さん
- 第3回 2.25(水) 13:30~15:30
「自分ブランド&おしゃれレッスン」
講師: 安川 涼子さん

詳細はHP・市民と市政2月号にてご確認ください